

事業所名

こすもすカレッジジュニア新松戸教室

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3月

25日

法人（事業所）理念		「秋桜にかかわるすべての人に笑顔を…」 ・いつも笑顔の絶えない、明るい施設 ・地域に開かれた、透明性の高い施設 ・職員が気持ちよく働ける、魅力ある職場						
支援方針		「秋桜にかかわるすべての人に笑顔を」という法人理念をもとに、当教室の児童発達支援では年中・年長児をメインに就学に向けての準備を支援するプログラムを行っております。小学校入学に向けて身に付けておきたい力をそれぞれの課題に応じたトレーニングを楽しみながら実施することで身に付けていきます。また、「こすもすにただ来て100点！何かできたらさらに200点！」という100点満点の加点方式の支援により、自己肯定感を高め、ストレスや挫折に対する耐性を向上させることで、学習など様々なことに積極的に取り組む姿勢を養います。						
営業時間		9時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	小学校就学準備として、食事、排泄、衣類の着脱、身の回りを清潔など生活に必要な基本的技能の獲得を目指します。集団での活動参加がスムーズに行える経験を積み重ねていけるよう時間や空間を本人に分かりやすく構造化する等環境の工夫を行いながら、支援を行います。また、生活の中で様々な遊びを通じた学びが促進されるよう環境を整え、余暇の過ごし方の提案を行います。						
	運動・感覚	カリキュラムへの参加やパソコンの使用場面を通して姿勢保持することを学ぶ機会を提供します。また、遊びを通して就学時に必要な体力作りや運動機能の向上、ハサミ等の道具を使い線通りに紙を切ったり、見本と同じように物を作るなど指先を使う工作活動を行います。個々の発達状況に合わせた課題を遊びの中で提供することで楽しみながら成功体験を積み上げていき就学後の自信につなげ様々な活動に積極的に取り組む姿勢を養います。						
	認知・行動	小学校就学準備としてカリキュラムや余暇活動を通して注意や集中が続くように、子どもたち一人一人に合わせた目標を設定し、取り組みやすい課題を繰り返し行っていきます。また、認知から行動に繋がるよう子ども達の想像しやすい場面を設定して、「こんな時どうする？」のような場面から連想される課題に楽しみながら取り組むことで実生活で活かせる行動を身につけていきます。						
	言語コミュニケーション	集団活動や余暇活動を通じて、相互的なコミュニケーションを展開できるよう、場や相手の状況に応じたやりとりの方法や語彙の習得を目指した支援を行います。また、気持ちを言語化する練習として「気持ちの温度計」などの教材を活用することで目に見えないものごとを視覚化する工夫を行いながら支援を行います。						
	人間関係社会性	調理レクや集団遊び等を通して、集団でのルールの理解や約束事を守ることの大切さを学ぶ機会を提供するとともに、他児と一緒に活動することを通じて、相互理解や互いの存在を認め合うこと、その先の仲間づくりにつながるよう支援を行います。また学齢期の児童と共に過ごすことで異年齢児との関わりにおいての社会性の発達を促し、就学準備にもつなげていきます。						
家族支援		ご家庭でのお子様の様子などを把握する為に、必要に応じて電話や対面での面談を行います。また、年に一回程度の保護者会や保護者参加型のイベントを行うことで保護者同士でも情報共有できる機会を設けます。			移行支援		子どものアセスメント結果や個別支援計画書を元にモニタリングや担当者会議、面談を通して共有します。必要に応じて就学先や学童等への情報の共有を行います。	
地域支援・地域連携		・地域のイベントへの参加 ・各種関係機関(学校、相談員など)との連携			職員の質の向上		・カンファレンス(毎日) ・法人内の研修会(月1回程度)、eラーニングを活用した学びの機会 ・スタッフの支援の悩みに対する相談体制	

主な行事等

- ・クッキング、季節感を取り入れた制作活動、季節のイベントを取り入れた活動(夏祭り、クリスマス会など)
- ・法人内の事業所での合同イベント